

●博物館移転場所の検討

- ・加曾利貝塚博物館の移転場所は、モノレールや幹線道路から視界が開け、運営や集客の観点で効果的な活用方法が見込める小倉浄化センター跡地を利用します。

●博物館機能の検討

- ・『史跡加曾利貝塚保存活用計画』で示した目指すべき姿の実現に向け、新たな博物館では、「収集・保存」「調査・研究」、「展示」、「教育・普及」に「集客・交流」の機能を備えることを検討します。

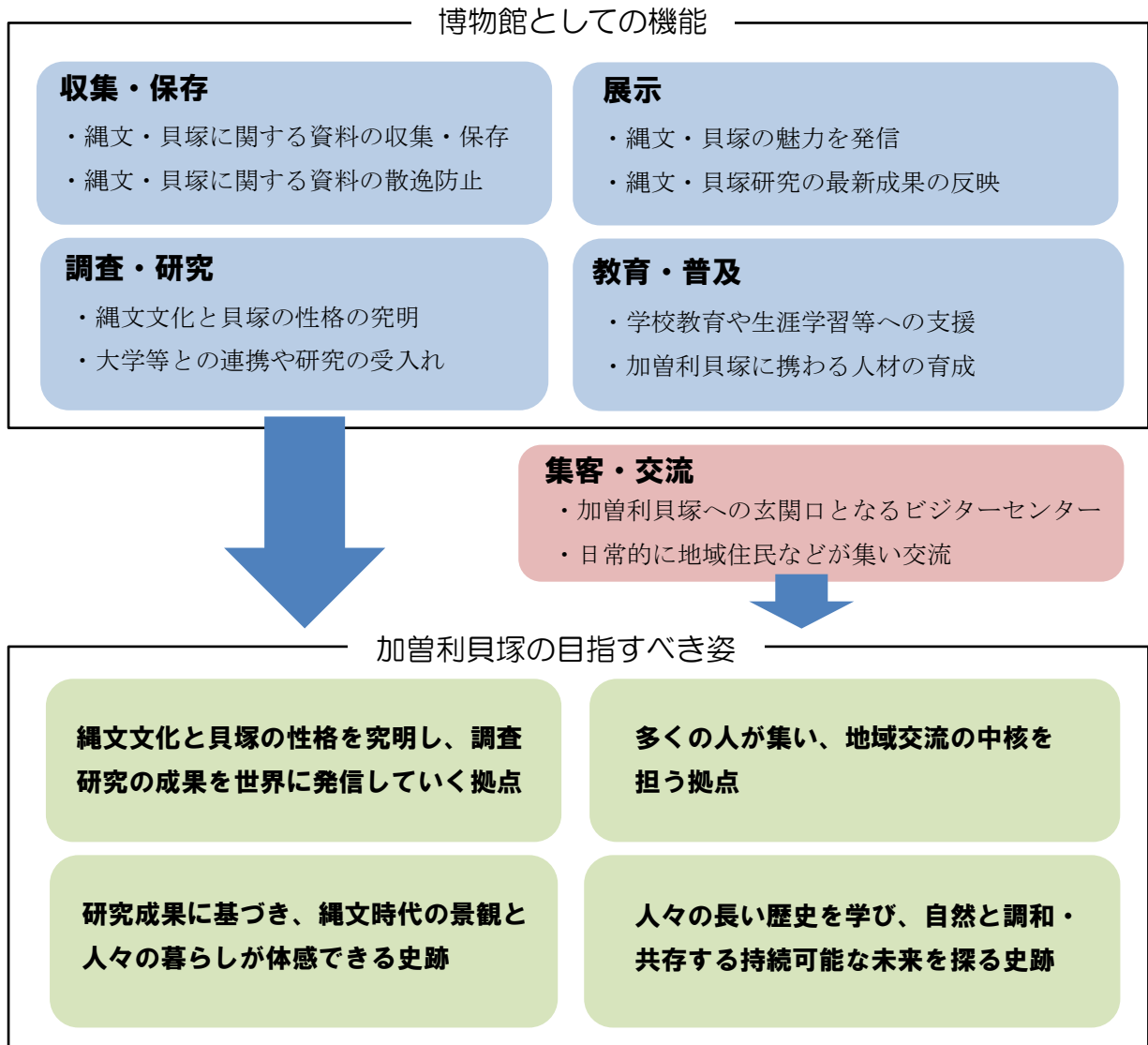


図 1-5-6 博物館機能の検討

●機能の分担・集約の検討

- ・加曾利貝塚博物館と関連する機能を持つ施設として、千葉市埋蔵文化財調査センターと千葉市立郷土博物館があります。
- ・新博物館の整備にあたっては、現在、千葉市埋蔵文化財調査センターが担当している加曾利貝塚の発掘調査や千葉市立郷土博物館での通史展示など、各施設と調査研究や展示などの機能の分担や連携ができないか、あるいは集約できないか検討します。